

厚真町津波防災地域づくり推進計画【概要版】

令和6年3月

計画策定の目的

東日本大震災を受けて、国は「津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)」を制定しました。法律に基づき、本町では、ハード対策とソフト対策が一体となった対策に取り組み、津波防災地域づくりを総合的に推進し、将来にわたって安全・安心なまちを創り上げることを目的として本計画を策定しました。

推進計画の区域

津波防災地域づくりは、津波浸水想定区域外も含めて進める必要があることから、本町における推進計画区域は「厚真町全域」を対象とします。



【推進計画区域】

津波防災地域づくりの課題

- (1)避難困難地域の解消
・避難困難地域の解消には、避難施設の整備等
- (2)地震・津波対策
・津波避難に関わる建物の安全性の向上
- (3)防災意識のさらなる醸成
・個人・地域への地震・津波に関する啓発
- (4)来訪者の安全確保
・来訪者への啓発、情報伝達の仕組み検討
・来訪者の滞留施設検討
- (5)寒冷地の避難対策
・季節を問わない避難実施の環境整備
- (6)復旧・復興に向けた事前の備え
・希望者への移転支援策
・事前復旧の促進、事前復興の取組み推進

本町で予測される地震・津波及び被害想定

- 【津波浸水想定】(北海道、令和3年7月)
・最大津波高:9.2m、第1波到達時間:44分(日本海溝モデル)
- 【日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の被害想定】(北海道、令和4年7月)
・最大震度:5強(日本海溝モデル)、6弱(千島海溝モデル)
・建物被害:30棟(液化化)、180棟(津波)
・人的被害:30人(津波・早期避難率低(用事後避難、切迫避難、避難しない場合))
20人(津波・早期避難率高(地震後直ちに避難した場合))
・避難者数:340人(直後)、40人(津波による避難者)
※建物被害、人的被害、避難者数…千島海溝モデル、日本海溝モデルのいずれか被害が最大となる場合

津波防災地域づくり推進のための事業・事務(対策)

今後、町、道、国が行う津波防災地域づくりのための48の事業・事務を整理しました。3期に区分して着手可能な対策から実施します。

津波防災地域づくり推進のための対策

津波防災地域づくり推進の基本的な方針

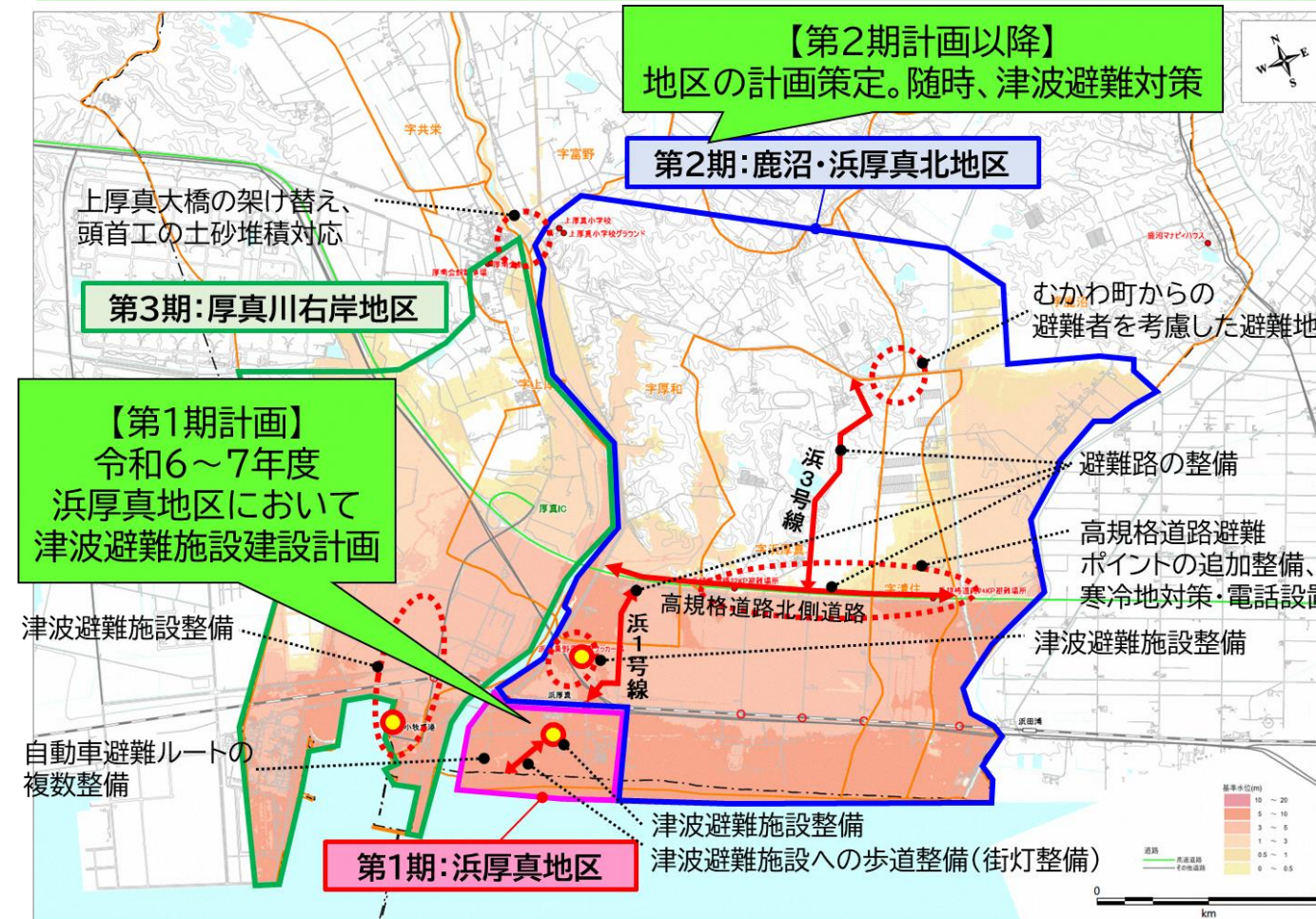
地震・津波による犠牲者ゼロをめざし、住民・事業者・来訪者など、あらゆる人が安全に避難できる地域づくり

冬の期間の課題への取組方針

- 取組方針①:屋内避難場所の拡充
- 取組方針②:避難環境の充実
- 取組方針③:平時の除雪体制の確保
- 取組方針④:迅速かつ適切な避難行動の促進

土地利用と警戒避難体制の基本的な考え方

- 土地利用:地区別に土地利用方針を定めます。
- 警戒避難体制の構築:以下の方針により進めます。
 - ・情報伝達手段、情報伝達内容の検討
 - ・津波避難施設・避難路・避難経路の検討・見直し
 - ・津波避難訓練の実施
 - ・津波災害警戒区域外の要配慮者利用施設の浸水域外への避難誘導
 - ・具体的な来訪者・要配慮者の避難対策



【地区における主な津波防災対策】

共通

- ハード:情報伝達手段整備、避難経路街灯設置、JR踏切対策 など
- ソフト:津波防災に係る防災教育・防災学習会等の実施および防災訓練の実施、サーフィン等海岸付近利用者の防災訓練、津波避難施設を活用した街づくり構想 など

推進計画の実現に向けた今後の進め方

今後さらに検討が必要な事項

津波避難施設の整備により避難困難地域は一部縮小の見込みです。一方で、現在予定している事業・事務のみでは解消困難な津波避難に係る課題が残ります。継続して事業・事務の拡充に努め、以下の今後さらに検討が必要な事項の検討を継続します。

- ・屋外避難の支障となりうる要因の排除
- ・津波避難施設の平時の活用方針
- ・要配慮者や多数の訪問者の迅速な避難方法の検討
- ・避難場所の拡充、機能の充実
- ・避難の支障となる要因の解消
- ・復興体制や被災者の生活再建支援体制の検討
- ・津波浸水想定区域内からの集団移転の検討

推進体制

厚真町津波防災地域づくり推進協議会を中心として、町、国・道、地域住民等が協働で本計画を推進する体制の構築をめざします。

計画の見直しと更新

事業計画の更新を中心に、今後5年間にわたって毎年計画を見直します。

地震や津波に備えて町民の皆様をお願いしたいこと

地震や津波の発生に備えた準備

○ハザードマップの確認
厚真町では「総合防災マップ」をもとに、ご自身の家のある場所、町内で働いている方は職場が危険かどうか、どのようなルートで避難をすれば安全か、事前に確認をしましょう。

○情報収集先の確認
厚真町ではホームページに災害情報・緊急情報の提供をしています。SNS(LINE、Facebook)による発信もしていますので、事前に登録をしましょう。



検索 厚真町ハザードマップ
検索 厚真町 災害情報

地域の自治会・自主防災組織等との協力

○地域の自治会・自主防災組織との協力

地域には、避難に配慮の必要な方(要配慮者)が暮らしています。地震や津波が発生した場合、地域で声を掛け合い、避難を行うことが重要です。地域の皆さんで話し合いましょう。



【地域の検討イメージ】